

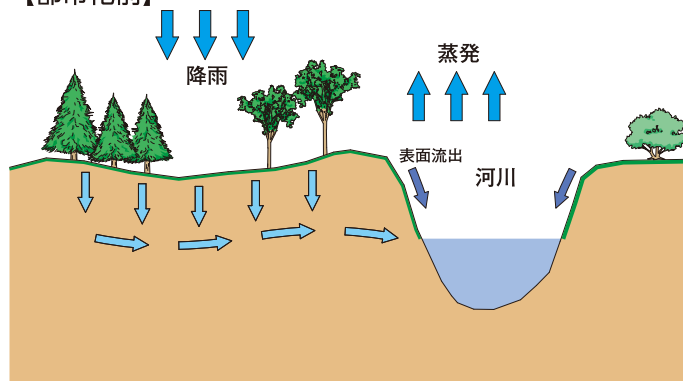
DCT 浸透側溝



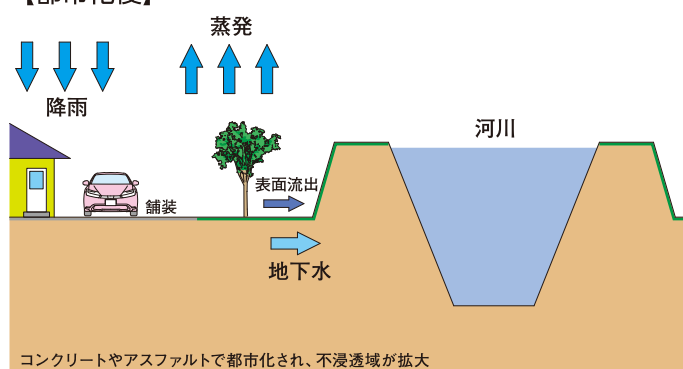
特長

1. 直壁型落蓋式側溝の側壁部及び底版部に排水孔を設けた浸透型の側溝です。
2. 側溝に流れ込んだ雨水を地下へ浸透させることで、本来自然がもっていた保水、遊水機能の水循環サイクルが復元できます。
3. 流末河川への排水量を減らすとともに、公園の緑地や植樹帯の草花や木々に潤いを与えることに繋がります。
4. 都市型水害による浸水被害の改善及び流出抑制、更に「浸透・貯留・集水機能」を持ち、地下水位の高い場所でも効果を発揮します。

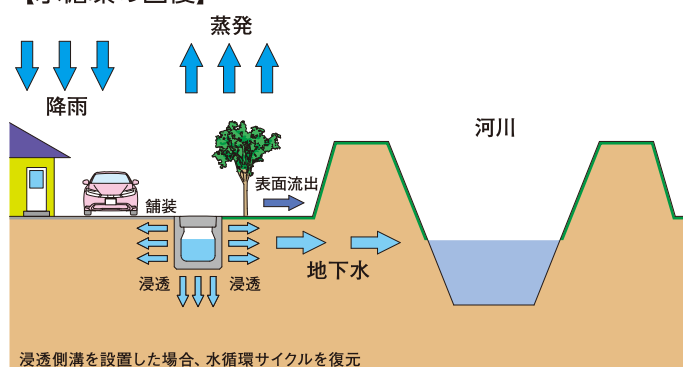
【都市化前】



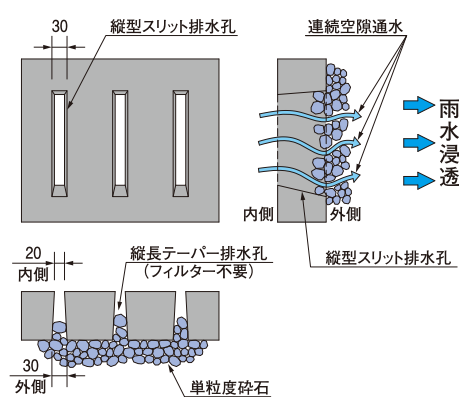
【都市化後】



【水循環の回復】

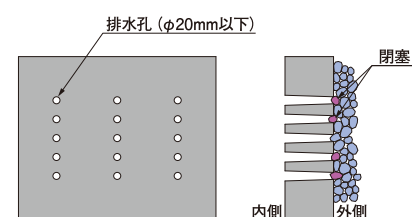


スリット排水孔の構造



- ・縦型スリットにすることにより排水孔の開孔率が大きく、雨水の浸透効果も上がり、目詰まりの防止となる。
- ・スリット排水孔幅が20mmと小さいため、フィルター等が不要で、大きなゴミによる目詰まりの防止となる。
- ・排水孔の開孔率を最小限に抑え断面欠損が小さいため、製品の構造耐力が保てる。
- ・スリット内の雨水は連続した砕石の空隙により効率的に透水層に拡散する。

従来の浸透排水孔の構造



- ・単粒度砕石（30～40mm）を充填材として使用することが多いため、側溝内や樹内に砕石が混入しないように排水孔は砕石より小さな径（基準ではφ20mm以下と規定）が一般的だが、排水孔の目詰まりの恐れがある。

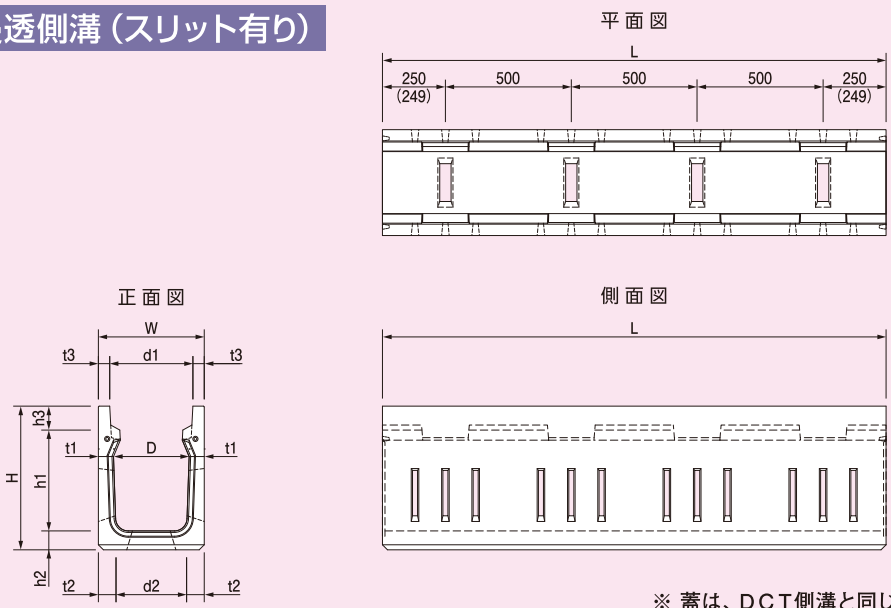
FUJI COLLECTION
[道路用シリーズ]

落蓋側溝

DCT浸透側溝

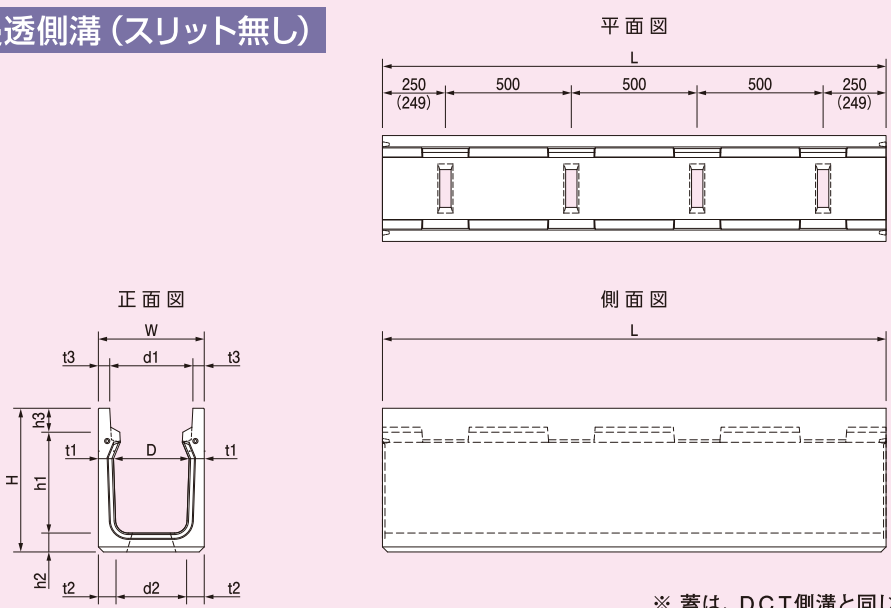
寸法図

DCT浸透側溝（スリット有り）



※ 蓋は、DCT側溝と同じ製品です。

DCT浸透側溝（スリット無し）



※ 蓋は、DCT側溝と同じ製品です。

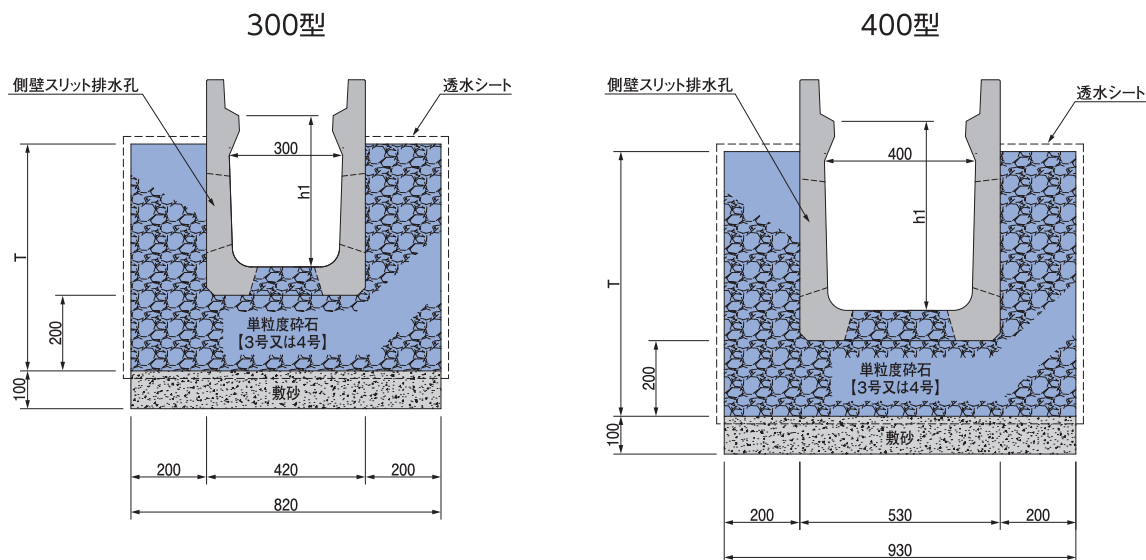
寸法表

呼び名	寸 法 (mm)											参考重量 (kg)			
	W	D	H	h1	h2	h3	d1	d2	t1	t2	t3	スリット有り		スリット無し	
												L=1.0m	L=2.0m	L=1.0m	L=2.0m
300× 300	420	300	465	300	70	95	330	300	60	60	45	176	351	182	363
300× 400			570	400	75			280		70		212	423	222	443
300× 500			675	500	80			270		75		249	497	261	522
※300× 600			775	600	80			260		80		284	567	299	597
※300× 700			880	700	85			250		85		324	648	344	687
※300× 800			985	800	90			240		90		369	738	392	784
400× 400			590	400	80			376		77		243	486	253	505
400× 500	530	400	690	500	80	110	430	368	65	81	50	280	559	293	585
400× 600			795	600	85			360		85		328	656	345	689
※400× 700			900	700	90			340		95		372	743	392	784
※400× 800			1005	800	95			330		100		419	837	443	886
※400× 900			1115	900	105			320		105		483	965	513	1025
※400×1000			1220	1000	110			310		110		533	1066	567	1134

※印サイズは、目地パッキン使用

標準
構造図

DCT浸透側溝（スリット有り）



- ・注1. 単粒度碎石は底板開口部にも充填して下さい。
- ・注2. 標準構造図は参考図ですので、必要に応じて単粒度碎石の必要量（形状）を調整して下さい。

材料表

(10m当り)

内 幅 : D (mm)	300						400							
内 高 : h1 (mm)	300	400	500	600	700	800	400	500	600	700	800	900	1000	
単粒度碎石高 : T (mm)	500	600	700	800	900	1000	600	700	800	900	1000	1100	1200	
本 体 (本)	5.00						5.00							
単 粒 度 碎 石 (m³) 【3号又は4号】	2.884	3.284	3.684	4.084	4.484	4.884	3.526	3.926	4.326	4.726	5.126	5.526	5.926	
透 水 シ ー ト (m²)	22.20	24.20	26.20	28.20	30.20	32.20	25.30	27.30	29.30	31.30	33.30	35.30	37.30	
敷 砂 (m³)	0.820						0.930							

土質別単位設計処理量一覧表【土質:シルト・微細砂・細砂・中砂】

呼 び 名	単位設計 貯留量 V(m ³ /m)	土質・土壌の飽和透水係数							
		シルト		微細砂		細 砂		中 砂	
		k = 4.50×10 ⁻⁴ cm/sec		k = 3.50×10 ⁻³ cm/sec		k = 0.015 cm/sec		k = 0.085 cm/sec	
		単位設計 浸透量 Q(m ³ /h/m)	※ 単位設計 処理量 Qv(m ³ /m)	単位設計 浸透量 Q(m ³ /h/m)	※ 単位設計 処理量 Qv(m ³ /m)	単位設計 浸透量 Q(m ³ /h/m)	※ 単位設計 処理量 Qv(m ³ /m)	単位設計 浸透量 Q(m ³ /h/m)	※ 単位設計 処理量 Qv(m ³ /m)
300× 300	0.180	0.044	0.224	0.339	0.519	1.453	1.633	8.235	8.415
300× 400	0.214	0.048	0.261	0.371	0.584	1.588	1.802	9.001	9.215
300× 500	0.247	0.052	0.299	0.402	0.649	1.724	1.971	9.768	10.015
300× 600	0.279	0.056	0.335	0.434	0.713	1.859	2.138	10.535	10.814
300× 700	0.310	0.060	0.370	0.465	0.775	1.994	2.304	11.301	11.611
300× 800	0.340	0.064	0.404	0.497	0.837	2.130	2.470	12.068	12.408
400× 400	0.258	0.050	0.308	0.386	0.644	1.653	1.911	9.367	9.625
400× 500	0.299	0.054	0.352	0.417	0.716	1.788	2.087	10.133	10.432
400× 600	0.337	0.058	0.395	0.449	0.786	1.924	2.260	10.900	11.237
300× 700	0.376	0.062	0.438	0.480	0.856	2.059	2.435	11.667	12.043
400× 800	0.414	0.066	0.480	0.512	0.926	2.194	2.608	12.433	12.847
400× 900	0.447	0.070	0.517	0.544	0.991	2.329	2.777	13.200	13.647
400×1000	0.483	0.074	0.557	0.575	1.058	2.465	2.948	13.966	14.449

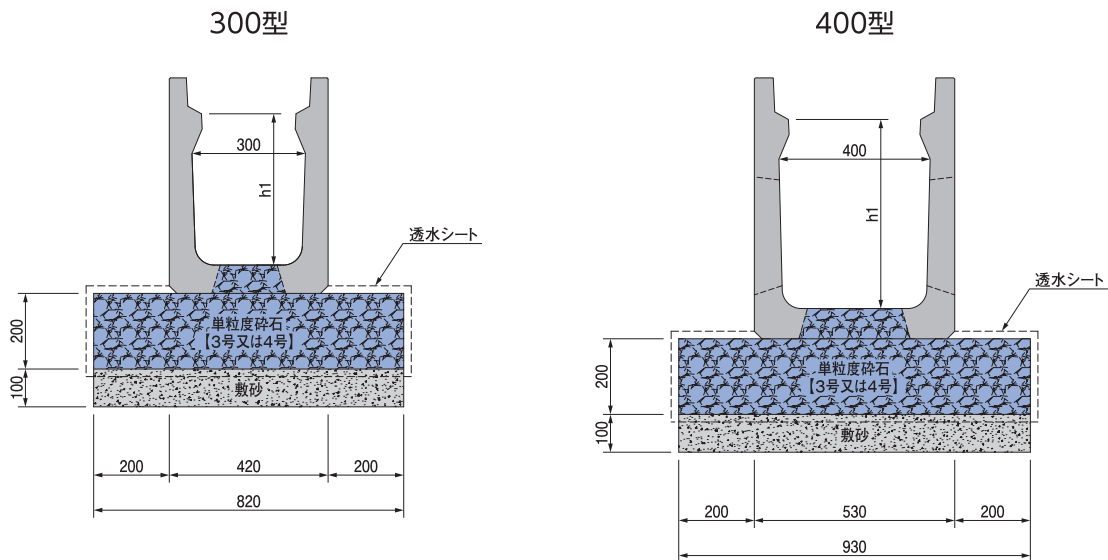
※ 単位設計貯留量V及び単位設計処理量Qvは、降雨時の雨水をどのくらい貯溜または処理できるかという参考的な値です。
浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。

FUJI COLLECTION
[道路用シリーズ]

落蓋側溝

DCT浸透側溝

DCT浸透側溝（スリット無し）



- ・注1. 単粒度碎石は底版開口部にも充填して下さい。
- ・注2. 標準構造図は参考図ですので、必要に応じて単粒度碎石の必要量（形状）を調整して下さい。

材料表

(10m当り)

内 幅 : D (mm)	300						400						
内 高 : h1 (mm)	300	400	500	600	700	800	400	500	600	700	800	900	1000
本 体 (本)	5.00						5.00						
単 粒 度 碎 石 (m³) 【4号又は5号】	1.655						1.882						
透 水 シ ー ト (m²)	16.90						18.00						
敷 砂 (m³)	0.820						0.930						

土質別単位設計処理量一覧表【土質:シルト・微細砂・細砂・中砂】

呼 び 名	単位設計 貯 留 量 V(m³/m)	土質・土壌の飽和透水係数							
		シルト		微細砂		細 砂		中 砂	
		k = 4.50×10 ⁻⁴ cm/sec		k = 3.50×10 ⁻³ cm/sec		k = 0.015 cm/sec		k = 0.085 cm/sec	
		単位設計 浸 透 量 Q(m³/h/m)	単位設計 ※ 処 理 量 Qv(m³/m)	単位設計 浸 透 量 Q(m³/h/m)	単位設計 ※ 処 理 量 Qv(m³/m)	単位設計 浸 透 量 Q(m³/h/m)	単位設計 ※ 処 理 量 Qv(m³/m)	単位設計 浸 透 量 Q(m³/h/m)	単位設計 ※ 処 理 量 Qv(m³/m)
300× 300	0.144	0.031	0.176	0.244	0.389	1.047	1.192	5.935	6.079
300× 400	0.166		0.197		0.410		1.213		6.101
300× 500	0.187		0.219		0.432		1.235		6.122
300× 600	0.207		0.239		0.452		1.255		6.142
300× 700	0.227		0.258		0.471		1.274		6.161
300× 800	0.245		0.276		0.489		1.292		6.179
400× 400	0.211	0.033	0.244	0.259	0.470	1.112	1.323	6.300	6.511
400× 500	0.239		0.273		0.499		1.351		6.539
400× 600	0.266		0.299		0.525		1.377		6.566
300× 700	0.293		0.326		0.552		1.404		6.593
400× 800	0.319		0.352		0.578		1.430		6.619
400× 900	0.340		0.373		0.599		1.452		6.640
400×1000	0.364		0.397		0.623		1.475		6.664

※ 単位設計貯留量V及び単位設計処理量Qvは、降雨時の雨水をどのくらい貯溜または処理できるかという参考的な値です。
浸透設計においては、単位設計浸透量Q値で比較検討をお願いします。